事業番号	14 08 03	事業改善シート(24年度実施事業分) □予算要求 □予算案 ■点検						
事業名	学校保健•安全研修会実施事業費			部局	教育委員会			
争未石		子仪休健*女王伽修云天旭争未复	担当	課∙室	保健厚生課			
<参考>	プロジェクト		課	E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 4 安全・安心・信頼の学校づくり						
計画				実施期間	~			

1 事業の概要

目指す姿	○学校保健・学校安全分野における研修により、養護教諭、保健主事及び安全教育担当教員等の資質向上を図り、学校教育の充実を目指す。 ○文部科学省が主催する県外研修へ指導的立場を担う教員を派遣し、指導能力の研さんを図る。					
現状	○県外研修 (健康教育行政担当者連絡協議会:東京都、児童生徒の心身の健康問題に対応するための指導者養成研修:つくば市、 全国養護教諭研究大会:山梨県、健康教育の指導者養成研修:つくば市、学校安全の基盤となる指導者養成研修:つくば市)○県内研修 (県外研修講師・参加者が実践発表等を行い、県下関係教員への研修を実施する。)					
県が関与 する理由	□法令等義務 □内部管理 ■県でなければ実施不可 □民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □その他()	【左記の説明、根拠法令等】 県全域を対象にした教員への研修会を予定しており、県立学校を含めた全校種が対象となる。				
	① 成果目標(H24)					

○学校保健・安全業務に携わる教員の知識、実践能力、指導能力等の向上を図る。

事業内容

2	② 事業内容 (単位:千円)							
	項目	実施方法	法 H24事業実績		H24		H25	
	埃 日	美胞刀伝	II24	H24争耒夫槇			(当初)	
	養護教諭研修会	直接	学校保健安全法、県実施事業、児童生徒する説明、講義、県外研修参加者による。た(年1回)。	255	214	237		
	保健主事研究協議会	直接	学校保健委員会のマネジメント、感染症対る講義、県外研修参加者による実践発表(年1回)。	277	347	259		
	学校安全教育指導者研修会	直接	学校における生活安全・交通安全・災害安講義、県外研修参加者による実践発表等 1回)。	259	180	246		
				合計	791	741	742	

	⊵	<u> </u>	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	_		前年度繰越				
	予 算		当初予算	700	700	791	742
事	額		補正予算				
業			合計(A)	700	700	791	742
_			国庫支出金				
⊐	Aの 財源		県 債				
_			その他()				
ス	^		一般財源	700	700	791	742
۲	決		算 額(B)	790	1,345	741	
	概 第			0.10	0.10	0.10	0.10
			概算人件費(C)	832	826	826	826
	概算事業費(B(A)+C)		1,622	2,171	1,567	1,568	

成果目標の達成状況						
項目	現況		H25			
(共日	(見込)	目標 成果		達成状況	目標	
養護教諭研修会	600人	600人	621人	達成	700人	
保健主事研究協議 会	350人	350人	438人	達成	400人	
学校安全教育指導 者研修会	300人	300人	357人	達成	350人	

目標に対 する成果 の状況

各研修会・研究協議会の開催にあたっては、概ね計画した規模での研修を実施できた。

2 今後の事業の方向性

	□事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施				
今後、事業をどのよう							
にしていき	実践発表、演習の充実など全国研修会の内容を県研修会に反映し、質的向上と受講者数の増加を図る。						
たいか。							